

貸借対照表

(平成 28 年 2 月 29 日現在)

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-----------|-----------|-----------------|-----------|
| (資 産 の 部) | | (負 債 の 部) | |
| 流 動 資 産 | 2,399,327 | 流 動 負 債 | 1,728,530 |
| 現金及び預金 | 558,540 | 短期借入金 | 900,000 |
| 売掛金 | 754,650 | 未払金 | 431,824 |
| 親会社株式 | 558,000 | 未払費用 | 31,131 |
| たな卸資産 | 2,998 | 未払法人税等 | 151,979 |
| 未収入金 | 44,692 | 未払消費税等 | 55,427 |
| 短期貸付金 | 289,300 | 前受金 | 36,803 |
| 前払費用 | 25,086 | 預り金 | 19,377 |
| 繰延税金資産 | 167,278 | 賞与引当金 | 99,842 |
| その他 | 6,869 | その他 | 2,144 |
| 貸倒引当金 | △8,088 | 負債合計 | 1,728,530 |
| 固 定 資 産 | 542,165 | (純 資 産 の 部) | |
| 有形固定資産 | 70,664 | 株 主 資 本 | 1,437,746 |
| 建物 | 26,756 | 資本金 | 506,937 |
| 工具、器具及び備品 | 43,908 | 資本剰余金 | 396,516 |
| 無形固定資産 | 333,096 | 資本準備金 | 396,516 |
| のれん | 5,000 | 利益剰余金 | 534,293 |
| 商標権 | 2,324 | その他利益剰余金 | 534,293 |
| ソフトウェア | 287,132 | 繰越利益剰余金 | 534,293 |
| ソフトウェア仮勘定 | 38,638 | 評価・換算差額等 | △224,784 |
| 投資その他の資産 | 138,404 | その他有価証券評価差額金 | △224,784 |
| 差入保証金 | 133,077 | | |
| 破産更生債権等 | 8,320 | | |
| 繰延税金資産 | 5,327 | | |
| 貸倒引当金 | △8,320 | 純 資 産 合 計 | 1,212,962 |
| 資 産 合 計 | 2,941,493 | 負 債 ・ 純 資 産 合 計 | 2,941,493 |

損益計算書

(平成 27 年 3 月 1 日から平成 28 年 2 月 29 日まで)

(単位: 千円)

| 科 目 | 金 | 額 |
|-------------------------|---------|-----------|
| 売 上 高 | | 3,556,732 |
| 売 上 原 価 | | 931,161 |
| 売 上 総 利 益 | | 2,625,570 |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 | | 1,902,408 |
| 営 業 利 益 | | 723,162 |
| 営 業 外 収 益 | | |
| 受 取 利 息 | 2,869 | |
| 受 取 手 数 料 | 3,994 | |
| そ の 他 営 業 外 収 益 | 404 | 7,267 |
| 営 業 外 費 用 | | |
| 支 払 利 息 | 989 | 989 |
| 経 常 利 益 | | 729,440 |
| 特 別 利 益 | | |
| 新 株 予 約 権 戻 入 益 | 994 | 994 |
| 特 別 損 失 | | |
| 固 定 資 産 除 却 損 | 10 | |
| 組 織 再 編 費 用 | 17,809 | |
| 減 損 損 失 | 4,900 | 22,720 |
| 税 引 前 当 期 純 利 益 | | 707,715 |
| 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 | 251,651 | |
| 法 人 税 等 調 整 額 | △10,166 | 241,484 |
| 当 期 純 利 益 | | 466,230 |

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価のあるもの
期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法によって処理し、売却は移動平均法により算定しています。）

② たな卸資産の評価基準及び評価方法

仕掛品 主に個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8～15年

工具、器具及び備品 4～10年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。
なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間（最長5年）における定額法によっております。
また、のれんについては5年間の定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権等の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率による計算額を、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案して回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理 税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 一括表記のたな卸資産の内訳

仕掛品 2,998千円

(2) 有形固定資産の減価償却累計額 127,717千円

(3) 関係会社に対する金銭債権、債務は次のとおりであります。

短期金銭債権 304,018千円

短期金銭債務 66,675千円

3. 税効果会計に関する注記

(1) 繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

繰延税金資産

| | |
|--------------|-----------|
| 未払事業税否認 | 12,112千円 |
| 未払事業所税否認 | 1,309 |
| 未払社会保険料否認 | 5,064 |
| 貸倒引当金繰入超過額 | 4,022 |
| 減価償却費超過額 | 2,396 |
| 賞与引当金否認 | 34,899 |
| 減損損失 | 1,584 |
| その他有価証券評価差額金 | 111,216 |
| 繰延税金資産合計 | 172,605千円 |

(2) 法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第2号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、当事業年度の繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用した法定実効税率は、従来の35.64%から、平成28年3月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異等については33.10%に、平成29年3月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等については32.26%に変更されております。

その結果、繰延税金資産の金額(繰延税金負債の金額を控除した金額)が4,845千円減少し、当事業年度に計上された法人税等調整額(借方)が4,845千円増加しております。

(3) 決算日後の法人税等の税率の変更

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成28年法律第15号）及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」（平成28年法律第13号）が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率等が変更されることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は従来の32.26%から、平成29年3月1日に開始する事業年度及び平成30年3月1日に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異等については30.86%に、平成31年3月1日に開始する事業年度以降に解消が見込まれる一時差異等については30.62%へ変更となります。

これによる影響額は軽微であります。

4. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社

| 種類 | 会社等の名称 | 資本金又は出資金 (千円) | 事業の内容 | 議決権の所有 (被所有)割合 | 関連当事者との関係 | 取引内容 | 取引金額 (千円) | 科目 | 期末残高 (千円) |
|-----|----------|------------------|--------------------------|-------------------|-----------------------------------|---|-----------------------------|--------------|-------------------|
| 親会社 | パイブHD(株) | 500,000 | 子会社等の経営管理及びそれに附帯又は関連する業務 | (被所有)直接100.0% | 役員の兼任 経営指導受入 業務の委託 資金の貸付 | 経営指導料の支払(注)2 業務委託料の支払(注)3 資金の貸付(注)4 | 20,375 51,090 250,000 | 未払金 短期貸付金 | 61,936 250,000 |

(2) 個人主要株主等

| 種類 | 会社等の名称 | 資本金又は出資金 (千円) | 事業の内容 | 議決権の 所有 (被所有) 割合 | 関連当事者 との関係 | 取引内容 | 取引 金額 (千円) | 科目 | 期末 残高 (千円) |
|----|-------------|------------------|------------------------------|---------------------------|---------------|-------------|------------------|----|------------------|
| 株主 | T.G.アセット(有) | 3,600 | 経営、財務、 販売に関する コンサルティング | —(注)5 | なし | 自己株式の買取(注)6 | 894,000 | — | — |

(注) 1. 上記の金額のうち、取引金額には消費税等が含まれておらず期末残高には消費税等が含まれております。

2. 経営指導料につきましては、役員提供に対する費用等を総合的に勘案し、双方協議の上、合理的に決定しております。

3. 業務委託料につきましては、人件費等を勘案し、合理的に決定しております。

4. 貸付利率は、市場金利を勘案して合理的に決定しております。

5. 当社は平成27年9月1日に単独株式移転により設立したパイブドHD㈱の完全子会社となっております。当該取引により、株式移転前の当社株主にパイブドHD㈱株式が割り当てられたため、期末日現在、T.G.アセット㈱の議決権所有割合はゼロとなっております。

6. 単独株式移転に反対する株主からの株式買取請求に基づき自己株式を取得しております。取引金額は、東京証券取引所市場第一部における株式買取請求日の終値を基に決定しております。

5. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 150円10銭

(2) 1株当たり当期純利益 57円44銭

6. 重要な後発事象に関する注記

平成28年3月1日付で新設分割及び新会社への事業譲渡によるグループ組織再編を行いました。

(1) 会社分割及び新会社への事業譲渡の目的

当社は、平成27年9月1日付で持株会社体制に移行し、「グループ経営の視点で企画、検討、判断する組織」と「事業遂行に集中し拡大・発展させる組織」とを切り離し、それぞれ専門特化させることにより、グループ全体での中長期の持続的成長や業容・組織の拡大などを通じた企業価値向上を目指しております。

本組織再編においては、当社のメディアストラテジーカンパニー、アパレル・ファッションカンパニー及び美歴カンパニーについて、個別事業に経営資源を集中させることを目的に分社化及び新会社を設立いたしました。

当社グループの経営資源の更なる最適化を図ることと同時に、経営自由度を高めること並びにグループ間シナジーを追求することで各事業の成長を加速させ、当社グループ全体の収益体質の強化を推進してまいります。

(2) 新会社の概要

| 名称 | 株式会社ゴンドラ | 株式会社フレンジット | 株式会社美歴 |
|------------|--|--|--|
| 所在地 | 東京都港区赤坂二丁目12番31号 | 東京都港区赤坂二丁目9番11号 | 東京都港区赤坂二丁目9番11号 |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 古江恵治 | 代表取締役社長 細野博昭 | 代表取締役社長 鈴木一輝 |
| 事業内容 | 情報資産プラットフォーム事業、広告事業、ソーシャルマネジメントプラットフォーム事業、ソリューション事業 | 情報資産プラットフォーム事業、アパレルEC事業、ソリューション事業 | 美容、理容に関わるサービスの企画、開発、運営、販売等 |
| 資本金 | 30,000千円 | 20,000千円 | 25,000千円 |
| 設立年月日 | 平成28年3月1日 | 平成28年3月1日 | 平成28年3月1日 |
| 決算期 | 2月末 | 2月末 | 2月末 |
| 組織再編の方法 | 当社より新設分割し、新会社の全普通株式を当社に割当交付 当社は同日、当該株式全てをパイプドHD株式会社に現物配当として交付 | 当社より新設分割し、新会社の全普通株式を当社に割当交付 当社は同日、当該株式全てをパイプドHD株式会社に現物配当として交付 | パイプドHD株式会社の出資により新会社を設立 当社より新会社へ事業の一部を譲渡 |
| 大株主および持分比率 | パイプドHD株式会社100% | パイプドHD株式会社100% | パイプドHD株式会社100% |

7. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。